

為せば成る

為せば成る 為さねば成らぬ 何事も

「為す」と「成す」の違いって？

「為す」と「成す」。どちらも同じ読み方「なす」である。でも、漢字は形に意味がある文字だから、漢字が得意な人には何となく意味がわかると思います。

「為す」とは、行動をすること。何かの行為を行うこと。

「成す」とは、何かを達成すること。何か^{じょうじゅ}が成就すること。



うえすぎ ようざん
上杉 鷹山

「為せば成る 為さねば成らぬ 何事も」って？

ということは、「為せば成る 為さねば成らぬ 何事も」の意味は、「行動すればできる、行動しなければ何もできない」。つまり、これが転じて「どんなことでも強い意志をもってやれば、必ず成就する」となった訳です。つまり、やる気の大切さ、それを行動に起こす大切さを説いたことばです。

このことばは、江戸時代後期、米沢藩の藩主(お殿様)である、上杉鷹山が家臣(家来)たちに「為せば成る、為さねば成らぬ何事も、成らぬは人の為さぬなりけり(人が何かを成し遂げようという意志をもって行動すれば、何事も達成に向かうのである。ただ待っていて、何も行動を起こさなければ、よい結果には結びつかない。結果が得られないのは、人が成し遂げる意志をもって行動しないからだ)」という歌を教訓として詠み与えたという話から来ています。

また、それ以前に有名な武田信玄が「為せば成る、為さねば成らぬ。成る業を成らぬと捨つるは、愚かなことだ」という歌を詠んでおり、上杉鷹山のことばはこれを知っていて変えたと言われます。つまり、『何事も最後までやらなければ成功するはずがないのに、「できない」と言って簡単にあきらめるな』と叱咤^{しったげきれい}激励したということですね。

実はこのことばには同じ意味の英語の文があります。知っていますか？

“Where there is a will, there is a way.”です。
「意志あるところには、方法がある」と直訳できます。

自分の夢に向かって、ただただ必死になって行動し続けること、それが成功、つまり、“夢が叶う(Dreams come true.)”ことだと思えます。

人生一度きり、後悔しないように前を向いてしっかりと歩み続けましょう。

◆裏面に、4月10日に学年集会で行った進路ガイダンスの資料を掲載しました。